

# 農作物被害を防ぐ！

## 金網柵・電気柵の設置

■町産業課農林係（内線411・412）

近年、町では鳥獣の目撃情報が多く寄せられています。町内の各地域では、鳥獣から農作物を守るために、住民が主体となり、国や県の補助金を活用して金網柵や電気柵の設置を行っています。今年度は、7月から10月にかけて住民の皆さんが地域の農作物被害の減少に向けて協力しました。

### 農作物被害や人身被害の減少に向けて

町鳥獣被害対策実施隊  
隊長 宇佐美秋夫さん(轟)



鳥獣被害対策実施隊では、町から委嘱を受けて鳥獣捕獲に努めています。近年では、イノシシやシカの人身事故や農作物被害は増加傾向にあります。実施隊としてもより一層の捕獲に向けた取り組みを行っていますが、一度に数頭出産するイノシシなどは捕獲ペースを上回って増加しています。

昨年度から各地域で実施している金網柵の設置は、イノシシやシカの動きに変化を与え、実施隊としてもわなが仕掛けやすく、捕獲も容易にしてくれます。今後も各地域において、金網柵や電気柵の設置が行われれば、私たちとしても捕獲がしやすく、地域の農作物被害や人身被害も減少してくるものと考えています。



## 鳥獣害に強い地域をつくる

甘楽町鳥獣被害対策実施隊による  
有害鳥獣捕獲頭数 (頭)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
イノシシ	19	14	52	9	34	61	51
シカ	19	24	31	31	43	59	56
ツキノワグマ	0	0	1	0	0	0	0
ハクビシン	36	28	33	8	32	18	13
アライグマ	8	3	0	4	6	1	0
タヌキ	45	17	8	8	3	4	8

※H30年度は11月14日までのものです。

### 轟地区のキウイフルーツを守る！

10月21日、5区の皆さん30人の協力により、轟地区の約100mの距離に金網柵を設置しました。



### 秋畑伏鹿地区を一体的に守る！

9月19日から10月3日にかけて、11haのコンニャク生産地の周囲を約2kmにわたって金網柵で囲いました。

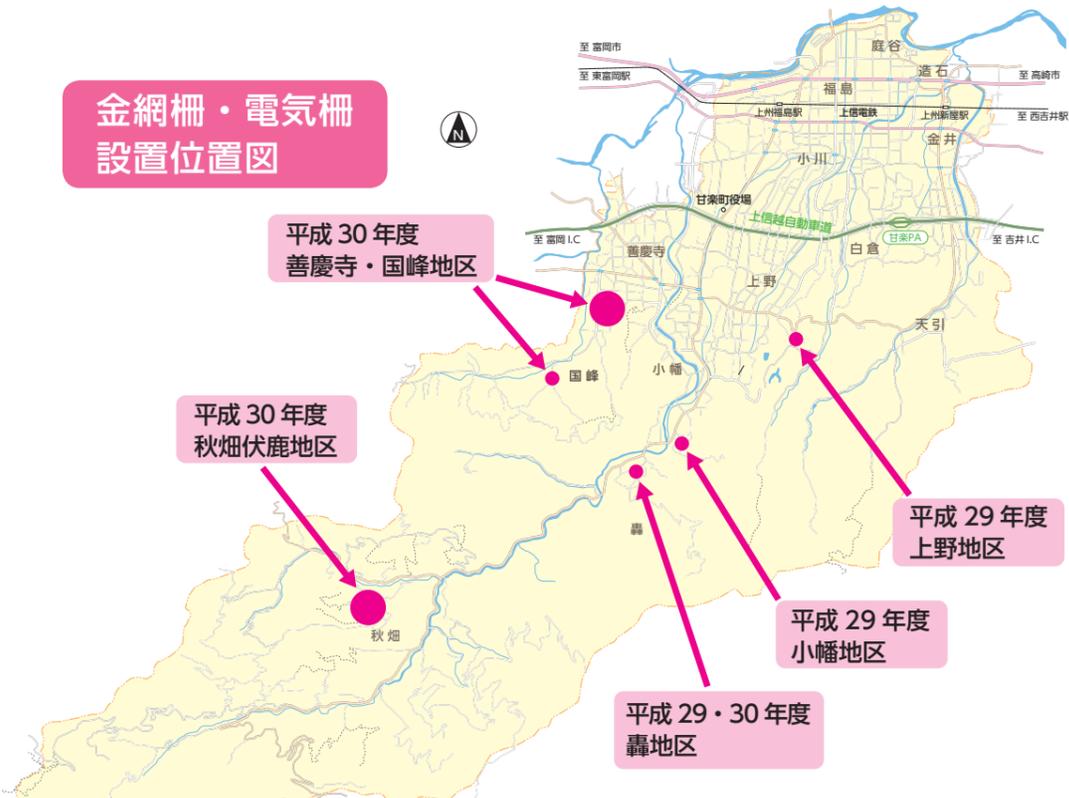


### 善慶寺・国峰地区に電気柵5km設置

地元の農家16人で鳥獣被害対策組合を組織し、沖地区の農地を中心に電気柵で囲いました。



### 金網柵・電気柵設置位置図



平成30年度  
善慶寺・国峰地区

平成30年度  
秋畑伏鹿地区

平成29年度  
上野地区

平成29年度  
小幡地区

平成29・30年度  
轟地区

### 第5区

区長代理 田村森司さん(轟)



29年度に設置した金網柵により、農作物被害が大幅に減少したことから、今年度も区民に協力いただき、設置することにしました。農作物被害の減少と人身事故を未然に防げることを期待しています。

### 秋畑伏鹿地区生産者

代表 秋山勝巳さん(秋畑)



金網柵ができるまでは、イノシシやシカによる農作物被害がありました。設置後は被害が減少し、目撃することも少なくなりました。ほかの耕作者も安心して農業を営むことができ、ありがたく思っています。

### 善慶寺・国峰地区鳥獣害対策組合 組合長 田村弘一さん(国峰)



イノシシやシカによる農業被害に毎年悩まされていましたが、電気柵を設置したことでほとんどなくなりました。今後もこの地域の農業を守っていけるように、地域で協力していきたいと思っています。